

2018年日独青少年指導者セミナー参加者募集要項

－文部科学省委託事業－

公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団は、別紙実施要項に基づき、文部科学省より委託を受けて各都道府県スポーツ少年団との協力により、2018年日独青少年指導者セミナーを実施する。本事業は青少年の指導にあたる指導者の資質の更なる向上はもちろん、地域組織にて活躍を期待する指導者の研修として行うものであり、日本代表としてふさわしい派遣指導者を下記により募集する。

記

1. 派遣期間 平成30年10月7日（日）～20日（土） 母国発着14日間
[日本団集合日：10月6日（土）]
2. 派遣先 ドイツ連邦共和国〔受入機関：ドイツスポーツユエグント（dsj）〕
3. 主催 公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団
4. 募集人数 7名
5. 研修テーマ Road to Tokyo 2020・オリンピック・パラリンピックムーブメント
※趣旨：2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックを控え、開催国と参加国での意識の違い、お互いに何を求めるか、地域に戻った時にどう生かせるか、実践するかを考える。また、それぞれが過去に開催した際のレガシーが何かを学び、次の世代に残すべきレガシーとは何があるか、何ができるかについて研究・協議することを目的とする。
6. 経費 派遣参加負担金 1人10万円
ただし、次のものは参加負担金に含まれず、個人負担となる。
(1) 渡航手続き（パスポート取得等）に要する経費
(2) 現地における各グループ内共通経費および個人的諸費用
7. 応募資格
 - (1) 平成30年度登録指導者で、日本スポーツ少年団認定育成員または認定員の資格を有する者、もしくは、都道府県・市区町村スポーツ少年団事務担当者で原則として50歳までとする。
 - (2) グループワークの経験と能力が豊かで、協調性のある者。
 - (3) 国際交流において、日本の代表としてふさわしい人格・見識を有する者。
 - (4) 英語または独語会話能力のある者が望ましい。

8. 提出書類

- (1) 推薦書・申込書（それぞれ別添様式によるもの）
- (2) 作文（下記課題について指定用紙もしくは原稿用紙に1,600字程度でまとめること。パソコン等の使用可）
「日独青少年指導者セミナーで何を学び、また今後の活動にどう活かすか」

9. 推薦期限

各都道府県スポーツ少年団は、書類選考・面接試験等を経て派遣候補者を選び、来る平成30年7月13日（金）までに推薦のこと。

10. 選考

日本スポーツ少年団にて、平成30年7月中旬までに提出書類による第1次選考を行い、さらに第2次選考を兼ねた事前研修会を同9月8日～9日に開催し、その後、派遣者を決定する。

11. 選考結果通知

第1次選考結果については平成30年7月下旬に、第2次選考結果については同9月中旬に、それぞれ各都道府県スポーツ少年団および本人宛通知する。

12. 事前研修会

第1次選考による派遣内定者は、下記により開催する事前研修会に必ず参加のこと。なお、研修会の詳細日程および内容等については、第1次選考結果と併せて通知する。

- ・期 間 平成30年9月8日（土）～9日（日） 1泊2日
- ・場 所 東京都／岸記念体育会館
(東京都渋谷区神南 1-1-1 最寄駅：JR 原宿等)

